

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子

保小だより



NO. 417・9月号 西東京市立保谷小学校

平成28年9月1日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

「努力」と「相手を思う」ことの大切さ

副校長 博多 正勝

「おはようございます！」の元気な子供たちの声が、教室に響きます。本日より2学期が始まりました。教職員一丸となって、子供たちの更なる育成に努力していきます。

この夏、ひときわ盛り上がった出来事は、リオオリンピックでしょう。ご家族で夜遅くまでテレビにくぎ付けになった場面もあったことと思います。様々な感動シーンが挙げられますが、私は、レスリングの吉田沙保里選手と母との会話に感動しました。

オリンピック4連覇を目指して迎えた決勝戦。力及ばず吉田選手は惜敗。吉田選手はすぐに観客席にいる母の下へ。泣きじゃくる同選手に対して「大丈夫。がんばったよ。」と声をかけると共に、「立派な銀メダル。娘を誇りに思います。私の宝です。」と周りの方に語っていたようです。

しかし、ただ娘に優しい母親だけではなかったようです。前回のロンドンオリンピックの直前、緊張で不安を訴える吉田選手に母は「一番緊張していないのは、あなたとちゃう？みんな沙保里に勝とうと思ってあなた以上に緊張していると思うよ。」と伝えたそうです。その言葉は娘を励ますとともに、周りの人の気持ちを察することの大切さも教えています。

吉田選手自身、試合後、オリンピックの主将として気丈に振る舞う姿、後輩を思いやる姿から、母親からの教えを受け継いでいると強く感じました。

「育てる」を辞書で調べてみると「一人前として通用するまでにする。」との意味があります。まさに「自立」です。社会で自立して生活するためには、子供のころからの「学び」の積み重ねが

が大切です。やはり「知力」は重要でしょう。同時に「体力」「豊かな心」も人として生きていくためには不可欠です。この3つがバランスよく組み合わさることで、「自立」に繋がっていきます。先ほど紹介した吉田選手は、家族から、コーチから、仲間から学び続けてきたことが、今の力になっていることと思います。

本校においても、2020年東京オリンピック・パラリンピックを目標として、それぞれの立場で活躍できる人材となれるよう、子供たちの「知」「徳」「体」を全力で育てていきます。

今月の17日(土)に、道徳授業地区公開講座を実施します。平成30年度には、小学校が「道徳の教科化」の実施となり、今、移行期間として、教科化に向けた取組を今年度より行っています。具体的には、より「考え、議論する」授業へ転換を図り、様々な課題を自らの問題として向き合う力を付けさせていくことです。今回の地区公開講座も全学級、チャレンジします。また、4時間目に、オリンピック選手を数多く輩出している日本体育大学の准教授「伊藤雅充」先生を招聘し、スポーツ教育やコーチングを主とした講演を行っていただく予定です。授業や講演から、努力の必要性とともに、「相手を思うことの大切さ」を感じる場面があると思います。多くの御参加のほど、お願いいたします。

終わりに、猛暑の中、教育委員会及び工事関係者の皆様には、保谷小学校の施設保全の為にご尽力くださりました。また、デイキャンプや芝生管理等、PTA及び地域の皆様にもお力をいただきました。感謝申し上げます。2学期もぜひ、足をお運びいただき、ご支援のほどお願いいたします。

保護者による学校評価

日頃より本校の教育活動についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。6月に行いました学校評価の集計結果をお知らせいたします。ご多用の中、学校評価アンケートに多数のご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 28 年度1学期 学校評価アンケート集計結果				
西東京市立保谷小学校				
家庭数:	390 家庭	回答数:	376 家庭	回答率 96.4%
<input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> ややそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> 無回答				
1	本校の教育目標を知っている。	35%	50%	13% 2%
2	学校からの通信には、目を通す。	78%	20%	2%
3	学校の学習環境は良く整備されている。	50%	46%	2% 1%
4	通信（含ホームページ）の内容はわかりやすい。	40%	51%	9% 0%
5	学校公開・行事等は、よく参加する。	36%	51%	10% 1%
6	学校公開・行事等の内容は、充実している。	47%	49%	4%
7	教科指導が、準備や工夫が行われている。	38%	56%	5%
8	学校が意欲をもって、学習指導している。	52%	44%	4% 0%
9	自分の児童の学力は、定着している。	23%	61%	15% 1%
10	児童の体力を育てる指導が行われている。	24%	58%	17% 1%
11	健康指導・食育指導が行われている。	33%	54%	13% 1%
12	安全に対する指導が行われている。	31%	55%	13% 1%
13	児童の心を育てる指導が行われている。	33%	56%	10% 0%
14	いじめをなくす取組が行われている。	19%	57%	22% 2%
15	児童が豊かな体験的活動をしている。	35%	50%	13% 1%
16	児童とは、学校の話をよくする。	56%	38%	6% 0%
17	児童は、学校での生活に満足している。	45%	48%	7% 1%
18	気になることはすぐに学校に相談できる。	34%	46%	17% 3%
19	相談したときに、すぐに対応してくれる。	39%	47%	12% 2%
20	災害・防犯対象などの対応ができています。	33%	60%	6% 1%

集計結果より

◎アンケート結果を受けて各学年の取り組みと改善案

(各学年の結果の中で、**肯定的評価の少なかった順3項目**について)

学年	項目番号	取組 と 改善案
1	14	学級学年での取り組みを保護者会、学年便り等でお知らせし、情報共有していく。集団生活の中でのトラブルをひとつひとつ解決していく。いじめは絶対にはいけないことを継続して指導する。
	18	気になることがある時、連絡帳、電話で伝えていただけるよう、保護者会で願います。相談には、すぐに連絡帳、電話、または、面談で対応するようにする。
	16	2学期以降、生活科中心に体験活動を行う計画である。(お手伝い、昔遊び、生き物との関わりなど)実施した内容を、児童の作品、カードなどで家庭にも伝えられるように考慮する。
2	14	いじめに対する学級学年での取り組みを保護者会、学年便り等でお知らせしていく。学校生活の中でのトラブルをひとつひとつ解決していく。
	10	児童の実態から、必要な運動を授業でとりあげていく。業間体育や体力テストの内容や意義について、保護者に伝えていく。
	18	保護者会を中心に、気になることがあればいつでも気軽に相談していただきたいことを伝えていく。個別面談ではできるだけ時間を確保し、保護者の話を聞いていく。
3	18	学年・学級活動で様々な問題について話し合い、結果を保護者会などで周知徹底することで安心してもらう。個別面談では、できるだけ時間を確保し、保護者の話を聞く。
	15	児童や保護者に対して、ホームページや学校便り及び学年便りなどを使って、分かりやすく体験的な学習のよさを伝えていくようにする。
	14	学級及び学年指導などで行っているいじめに対する取組を保護者にも明確に伝わるように学年便りや保護者会等で伝えていく。いじめアンケートを活用する。学年・学級で人権問題について話し合うことで児童の人権意識を高める。
4	14	いじめに対する取り組みを、保護者にも明確に伝わるように、保護者会で説明していく。いじめに関するアンケートを活用し、個別に聞き取りを行う等、対応していく。
	18	保護者会、学年便り等で「いつでも相談できる」ということをお知らせしていく。気になることや心配なことがあれば、小さなことでも気軽に連絡してもらうように働きかける。また、スクールカウンセラーの活用も伝えていく。
	11	2学期は、保健学習(体育)で自分の健康を守る指導を行う。その中で、健康と食事の大切さを指導していく。また、給食便り等を活用し、授業だけでなく学校の教育活動全体を通じて繰り返し指導していく。
5	18	保護者会を中心に、気になることがあれば気軽に相談していただいてよいことを伝えていく。
	10	業間体育や授業での運動量確保などの取り組みを保護者会を中心に伝えていく。また、運動の記録など体力の高まりを感じられる振り返りを行い、体を動かすことへの意欲を高める。
	9	個別学習での補充的な学習や学力向上を図る調査の結果をもとにした個に応じた指導を行っていることを保護者会を中心に伝えていく。
6	14	アンケート用紙を保護者会で配布することで、取組の理解に努める。よりよい豊かな心の育成を行うと共に、いじめアンケートを活用したりいじめをなくす取り組みで子供が感じたり思ったりしたことが分かるよう、ワークシートに記入させたり標語を考えさせたりする。
	10	業間体育や体力テストの内容やそれらを行う意義等について、児童や保護者に周知していく。また、体力の高まりを感じられるような記録や学習カード等を使った振り返りを行う。体を動かすことへの意欲を高める(外遊びへの意欲向上)。
	18	個人面談を年4回(希望制も含む)行うことで個別にコミュニケーションをとる。学年だよりや保護者会にて、スクールカウンセラーについて伝えていく。日頃の連絡帳や電話、面談等の相談について、丁寧に対応していく。

今回は、96.4%の家庭の皆様からご回答をいただきました。【前年度比回収率 1.6%上昇】今回の評価項目全体の肯定的評価(そう思う・ややそう思う)は89.0%【前年度比 1.4%上昇】でした。ご協力ありがとうございました。

この結果を受け、肯定評価の低かった項目の分析を行い、どのような取組が効果的かを検討しました。2学期以降、しっかりと実践していきたいと考えております。

今後とも、家庭・地域・学校との協力・連携を大切にして学校運営を進めていきますので、ご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

9月 行事予定表			9月の生活目標 時間を守りましょう		
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	木	始業式 通常時程4時間授業 避難訓練 集団登校(始)	16	金	音楽鑑賞教室
2	金	安全指導 給食(始)	17	土	学校公開(通常時程4時間水曜授業)道徳授業地区公開講座 歯科指導(3) セーフティ教室(2, 4年)
3	土		18	日	
4	日		19	月	敬老の日
5	月	全校朝会 水泳記録会(5,6)委員会活動	20	火	全校朝会 ALT
6	火	着衣泳(5)5,6校時 保護者会(1,2)	21	水	移動教室事前検診(6) ハンセン病資料館見学(5)
7	水	4時間授業 発育測定(1)	22	木	秋分の日
8	木	水泳指導(終) 保護者会(5,6)ALT	23	金	
9	金	保護者会(3,4) 発育測定(4)集団登校(終)	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	移動教室(6)
12	月	全校朝会 クラブ活動⑤ 発育測定(3)	27	火	移動教室(6)
13	火	社会科見学(4) 発育測定(2) ALT 個別学習(始)	28	水	移動教室(6) 給食試食会(2~6年保護者対象)
14	水	4時間授業 発育測定(5)	29	木	
15	木	発育測定(6)	30	金	

校内研究の取組

7月6日(水)5校時に6年生の研究授業を行いました。今回は「分数のわり算」の単元を取り扱いました。この「分数のわり算」は実生活では、ほぼ使うことのない計算のため、とてもイメージするのが難しい単元です。今回は太い針金と細い針金を題材として取り上げました。

算数科では、ここまで習ってきたことを使って新しい課題を解決していくことが基本です。この単元では5年生で習った「小数のわり算」を思い出しながら、分数のわり算の性質を調べました。また、数直線を書くことで式を立てることにつながることで、友達と交流することで自分の考えと違うのか同じなのかを見合ったりすること、「わられる数」「わる数」「商」などの算数的用語を使って自分の考えをまとめていくことも意識して授業を展開しました。

11月には5年生の研究授業が予定されています。今回の授業の成果と課題を引き継いで、高学年児童の学力向上に繋げていきます。



10月の学校公開日の変更のお知らせ

10月24日(月)に予定をしていました学校公開についてです。当日の午後、校内研究の発表会を兼ねることとなり、講師等の都合上、10月31日(月)に変更いたします。ご理解のほど、お願いします。授業内容等は、後日学校から手紙を配布いたします。